

怒濤精神 II



沖縄県立糸満高等学校

令和5年11月27日(月)

発行者 校長 金城 栄一

第14号

1年特進クラス秋季学習会

10月20日(金)1年特進クラス秋季学習会を開催しました。場所は糸満青少年の家です。本来は、夏休みに計画していましたが、台風の影響で延期していました。自分にとって最適な進路は何なのか?多くの生徒が悩んでいると思います。友人と話しをしたり、先生や講師等の話を聞く等、自分に合った進路選択について考える良い機会になったのでは。



目的
個々の希望進路実現に向けて、学習に対する意欲や目的意識を高める。また、特進クラス間の連帯感を高め、切磋琢磨して学習に向かう集団を育成する。

日程
09:10~10:30 講演会① 数理哲人 氏
(算数・数学道場「知恵の館」道場主)
10:30~11:30 講演会② 呉屋英樹 氏
(琉球大学国際地域創造学部教授)
11:30~14:30 昼食及び休憩
15:00~16:20 午後の学習会



授業改善推進事業 II

糸満高校は、県の実施する授業改善推進事業に協力しています。一学期に引き続き、二学期も10月の末から研究授業が開催されましたので参観させて頂きました。

英語の授業に関しては、公開授業ということで、他校からも十数名の先生方の参加があり、有意義な研修会が本校で実施されたと考えています。

この推進事業を通して、子ども達が主体的に考えることの出来る授業。多くの先生方がすぐ取り入れることの出来る授業。これら2つが達成されることで、生徒・職員双方に意味のある授業改善になるのではないかと期待しています。



交流及び共同学習

11月10日(金)西崎特別支援学校との交流及び共同学習を行いました。糸満高校からは8名の生徒が参加しました。西崎特別支援学校高等部3年生の職業学習班の授業に加わり、双方が関わり合いながら作業を行い、交流を深めました。

交流の時間は2時間程度でしたが、糸満高校の生徒達は、積極的に言葉を交わしながら、作業に加わりたくて頑張っていました。

障害のある生徒、また、LGBT等の性の悩みを抱えている多様な生徒等の理解に努め、自分に出来ることは何かを考える機会になったのでは。

目的
近隣の特別支援学校との交流を通して、障害のある生徒たちへの理解を深め、社会で共に生きる一員として、互いを認め合い支え合う気持ちを育てる。

